

沖縄県農林水産部委託業務検査要領

制定 平成9年9月9日 農総第1642号

改定 平成24年3月21日 農企第3238号

(目的)

第1条 この要領は、沖縄県農林水産部が委託契約した調査、測量及び設計等の業務（以下「委託業務」という。）の適正な履行を確保するため、沖縄県財務規則（昭和47年規則第12号。以下「財務規則」という。）第113条及び第114条の規定に基づく検査の実施に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(適用の範囲)

第2条 この要領の対象となる委託業務は、土木設計業務等委託契約約款（平成9年4月1日農総第2486号）により契約した委託業務とする。

(用語の定義)

第3条 この要領に使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 「検査」とは、委託契約の給付の完了（給付の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において行う履行部分を含む。）において契約の適正な履行を確保するために行う確認をいう。
 - (2) 「検査職員」とは、財務規則第113条第1項に定める者をいう。
 - (3) 「調査職員」とは、沖縄県農林水産部委託業務監督要領第2条第1項第2号に定めるものをいう。
- 2 前項に定めのない用語については、財務規則及び契約図書（契約書、共通仕様書、特記仕様書、別冊の図面、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書をいう。以下同じ。）の定めるところによる。

(検査の種類)

第4条 検査の種類は、次の各号に掲げるものとする。

- (1) 「完了検査」とは、委託業務の完了を確認するための検査をいう。
- (2) 「指定部分完了検査」とは、発注者が契約図書において業務の完了に先立って引渡しを受けることを指定した部分を確認するための検査をいう。
- (3) 「引渡部分完了検査」とは、委託業務の一部が完了し、かつ、当該完了部分が可分で引渡しが行われる場合において当該完了部分を確認するための検査をいう。
- (4) 「既済部分検査」とは、業務の完了前に代価の一部を支払う必要がある場合において当該委託業務の既済部分を確認するための検査をいう。

(検査職員の選定)

第5条 契約担当者は、財務規則第113条に基づき検査職員を選定した場合は、検査命令簿（委託検査様式第9号）に記載するものとする。

- 2 検査職員は、原則として主任技師以上の職にあるものから選定する。

- 3 検査職員の職務は、財務規則第115条の規定に基づきやむを得ない場合を除き調査職員の職務を兼ねることができない。

(検査職員の服務)

- 第6条 検査職員は、検査を行うにあたっては厳正かつ公平に実施し、合格、不合格を決定しなければならない。
- 2 検査職員は、あらかじめ検査の対象となるものの内容、契約図書を熟知の上、検査を実施するものとする。

(検査の準備及び立会い)

- 第7条 調査職員は、検査に必要な関係書類及びその他必要なものを受注者に指示し又は自ら準備するものとする。
- 2 調査職員は、委託業務の検査に当たり検査及び成績評定に支障のないように検査に立ち会わなければならない。ただし、やむを得ない理由により立会いができないときは委託業務の内容を十分理解している者を代理とすることができる。

(検査の判定)

- 第8条 検査職員は、検査の合格又は不合格の判定をする場合は、その成果物等が契約図書に適合しているか否かで判定を実施するものとする。
- 2 検査職員は、検査の合否の判定が困難な場合には、上司の指示を受けなければならない。
 - 3 検査の技術的基準は別に定めるところによる。

(出来高不足に対する措置)

- 第9条 検査職員は、検査の結果、出来高不足及び成果不良等により不合格と決定したときは検査結果指示書(委託検査様式第1号)により調査職員に指示しなければならない。
- 2 調査職員は、検査職員より前項の指示を受けた場合は速やかに修補命令書(委託検査様式第2号)により受注者に修補の履行を命じなければならない。

(検査結果の復命)

- 第10条 検査職員は、検査を終了したときは速やかに委託業務検査復命書(委託検査様式第3号)を作成し、契約担当者に復命しなければならない。
- 2 検査職員は、第12条に基づく再検査を終了したときは速やかに修補確認検査復命書(委託検査様式第4号)を作成し、契約担当者に復命しなければならない。

(検査結果の通知)

- 第11条 契約担当者は、検査が合格した場合は速やかに検査合格通知書(委託検査様式第5号)を受注者に通知しなければならない。
- 2 本庁の課長及びかい長は、完了した委託業務の検査結果を取りまとめ、年度当初に前年度の委託検査台帳(委託検査様式第10号)を農林水産部長に送付するものとする。

(再検査)

第12条 検査職員は、受注者から修補完了報告書を受けたときは再検査をしなければならない。

2 再検査は、第3条から第10条までの規定を準用する。

(検査調書等の作成)

第13条 検査職員は、検査を終了したときは委託業務検査調書（委託検査様式第6号）、完了検査委託費内訳書（委託検査様式第7号）又は委託出来高調書（委託検査様式第6号の2）及び既済部分等検査委託費内訳書（委託検査様式第8号）を作成しなければならない。

2 検査職員は、財務規則第113条第7項の規定に基づき当該契約金額が100万円未満のものについては受注者の請求書の余白に検査済の旨及びその年月日を記入し記名押印して検査調書に代えることができる。

(その他)

第14条 本要領は、一般的、共通的事項を示したものであるのでこれにより難しい場合は別に定める要領によることができる。

附 則

この要領は、平成9年10月1日より施行する。

附 則

この要領は、平成24年4月1日より施行する。

調査職員 殿

検査職員 職名 ○ ○
氏名 ○ ○ ○ ○ 印

検査結果指示書

平成 年 月 日検査の結果給付内容が不完全であったので、次のとおり修補命令をお願いします。

委託業務の名称		
履行場所		
受注者		
業務委託料		
履行期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日	
立会人	発注者側	
	受注者側	
(指示の内容)		

第 号
平成 年 月 日

(受注者)
住所
商号又は名称
代表者氏名 ○ ○ ○ ○ 殿

(契約担当者)
沖縄県知事 (またはかい長) ○ ○ ○ ○ 印

修 補 命 令 書

平成 年 月 日に完了検査を行った下記業務について、修補を命じます。

記

委託業務の名称	
履行場所	
修補事項	

注意：修補事項が完了したときは、修補完了報告書を提出し修補確認の検査を受けること。

委 託 業 務 検 査 復 命 書

所 課 長		班 長		班 長		班 員	
-------------	--	--------	--	--------	--	--------	--

下記業務の(完了、指定部分完了、引渡部分完了、既済部分)検査の結果を復命します。			
委託業務名			
履行場所			
受注者	住所 商号又は名称 代表者氏名		
契約金額		予算年度	
履行期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日		
完了年月日	平成 年 月 日		
検査年月日	平成 年 月 日		
立会者	発注者側 受注者側		
合否判定			
検査意見			

(契約担当者)
 沖縄県知事(またはかい長) ○○ ○○ 殿

平成 年 月 日

検査職員職名 ○○
 氏名 ▼▼ ▼▼

印

修 補 確 認 検 査 復 命 書

所 長 課 長		班 長		班 長		班 員	
------------	--	-----	--	-----	--	-----	--

下記業務の修補確認検査の結果を復命します。			
委託業務名			
履行場所			
受注者	住所 商号又は名称 代表者氏名		
契約金額		予算年度	
修補期限	平成 年 月 日		
修補完了年月日	平成 年 月 日		
修補完了 報告年月日	平成 年 月 日		
修補確認 検査年月日	平成 年 月 日		
立会者	発注者側 受注者側		
合否判定			
確認事項			

平成 年 月 日

(契約担当者)
沖縄県知事(またはかい長) ○○ ○○ 殿

検査職員職名 ○○
氏名 ▼▼ ▼▼

印

第 号
平成 年 月 日

(受注者)

住所

商号又は名称

代表者氏名 ○ ○ ○ ○ 殿

(契約担当者)

沖縄県知事 (またはかい長) ○ ○ ○ ○ 印

検査合格通知書

次の業務の(完了・指定部分完了・引渡部分完了・既済部分)検査結果について通知します。

委託業務の名称			
履行場所			
契約年月日	平成 年 月 日		
検査年月日	平成 年 月 日	検査職員職氏名	
検査結果			
備考			

注意：検査結果欄には、完成検査の場合は「合格」、指定部分完了検査及び引渡部分完了検査の場合は、「・・・について確認」、既済部分検査の場合は、「出来高 % 確認」と記入する。

委 託 業 務 検 査 調 書

所 課 長		班 長		班 長		班 員	
-------------	--	--------	--	--------	--	--------	--

下記業務は、平成 年 月 日(完了、指定部分完了、引渡部分完了、既済部分)検査の結果、仕様書、図面、その他の指示事項に適合したものと確認します。	
委託業務名	
履行場所	
受注者	住所 商号又は名称 代表者氏名
契約金額	
契約年月日	平成 年 月 日
履行期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
所要期間	自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日
合否判定	
検査意見	

平成 年 月 日

(契約担当者)
 沖縄県知事(またはかい長) ○○ ○○ 殿

検査職員職名 ○○
 氏名 ▽▽ ▽▽ 印

注意1: 履行期間は、契約書に記載された履行期間を記入すること。

注意2: 所要期間は、完了検査においては、実際に業務を行った期間を記入し、既済部分検査においては、対価の対象となる期間を記入すること。

委託出来高調書

業務委託料 (①)

前払金額 (②)

(現場技術業務は前払金額0円)

1 業務出来高 (③ = 出来高累計額 × 請負比率)

2 同上 9 / 10 額 (④ = ③ × 9 / 10)

(指定部分完了・引渡部分完了検査の場合は9/10を10/10に修正する)

3 前払金控除額 (⑤ = ③ × (② / ①))

4 部分払済金 (⑥)

5 支払可能額 (④ - ⑤ - ⑥)

≡

注意：「1 業務出来高」、「2 前払金控除額」は、円単位まで記入し小数点以下切り捨て、「4 支払可能額」は、円単位まで記入し千円以下切り捨てる。

完了検査委託費内訳書

委託業務の名称 _____

(単位：円)

種別	名称	設計額	設計		実施		摘要
			単位	数量	単位	数量	
業務委託料＝							

(指定部分完了・引渡部分完了・既済部分) 検査委託費内訳書

委託業務の名称 _____

(単位：円)

名称	設計額		前回迄出来高額		今回出来高額		出来高累計額			残額		
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	%	数量	金額	
業務委託料 = _____ (当初業務委託料)												
請負比率 = _____ (当初設計額)												
業務出来高 = (出来高累計額×請負比率)												

注意：出来高累計額の%は小数点第1位までとする。

検 査 命 令 簿

命令期日 検査期日	年度別	業務種別		委託	検査種別	検査種別	契約金額	検査職員		契約担当者	備考
		業	務					職 名	氏 名		
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											
月 日	年度								印		
月 日											

委 託 検 査 台 帳

主管課名	委託業務名		契約年月日	検査		種別		備考
	最終契約金額	受注者商号		受付年月日	完了年月日	受付年月日	受付年月日	
	代表者名	完了年月日	完了年月日	検査職員名	検査職員名	検査職員名	検査職員名	
		年月日	年月日	完了検査	修補検査	修補検査	修補検査	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	完了検査	修補検査	修補検査	修補検査	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	完了検査	修補検査	修補検査	修補検査	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	完了検査	修補検査	修補検査	修補検査	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
		年月日	年月日	完了検査	修補検査	修補検査	修補検査	
		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	